



日越外交関係樹立50周年記念事業 & 日本ASEAN友好協力記念事業

グエン・ドク氏 特別講演会 「夢をつなぐ私たちの物語」

主催：事業創造大学院大学 / 共催：事業創造大学院大学 同窓会

2023年11月18日（土） 10:30～12:00

定員400名 / 参加費2,000円 / 対面100名様限定・ZOOMオンライン参加可

- ◆第一部：10:30～ グエン・ドク氏単独講演「兄ベトさんとともに歩んだ奇跡」
- ◆第二部：11:15～ パネルディスカッション「両国発展のために今私たちができること」
登壇者：新潟ベトナム協会 会長 兼 株式会社TOWA JAPAN 代表取締役社長 渡邊 豊 氏
株式会社NSGソーシャルサポート 代表取締役 樋口 督水 氏
DUC NIHON非営利団体 代表 グエン・ドク 氏
司会者：事業創造大学院大学 地域・国際担当副学長・教授 富山 栄子 氏
- ◆第三部：11:50～ 質疑応答（終了12:00予定）

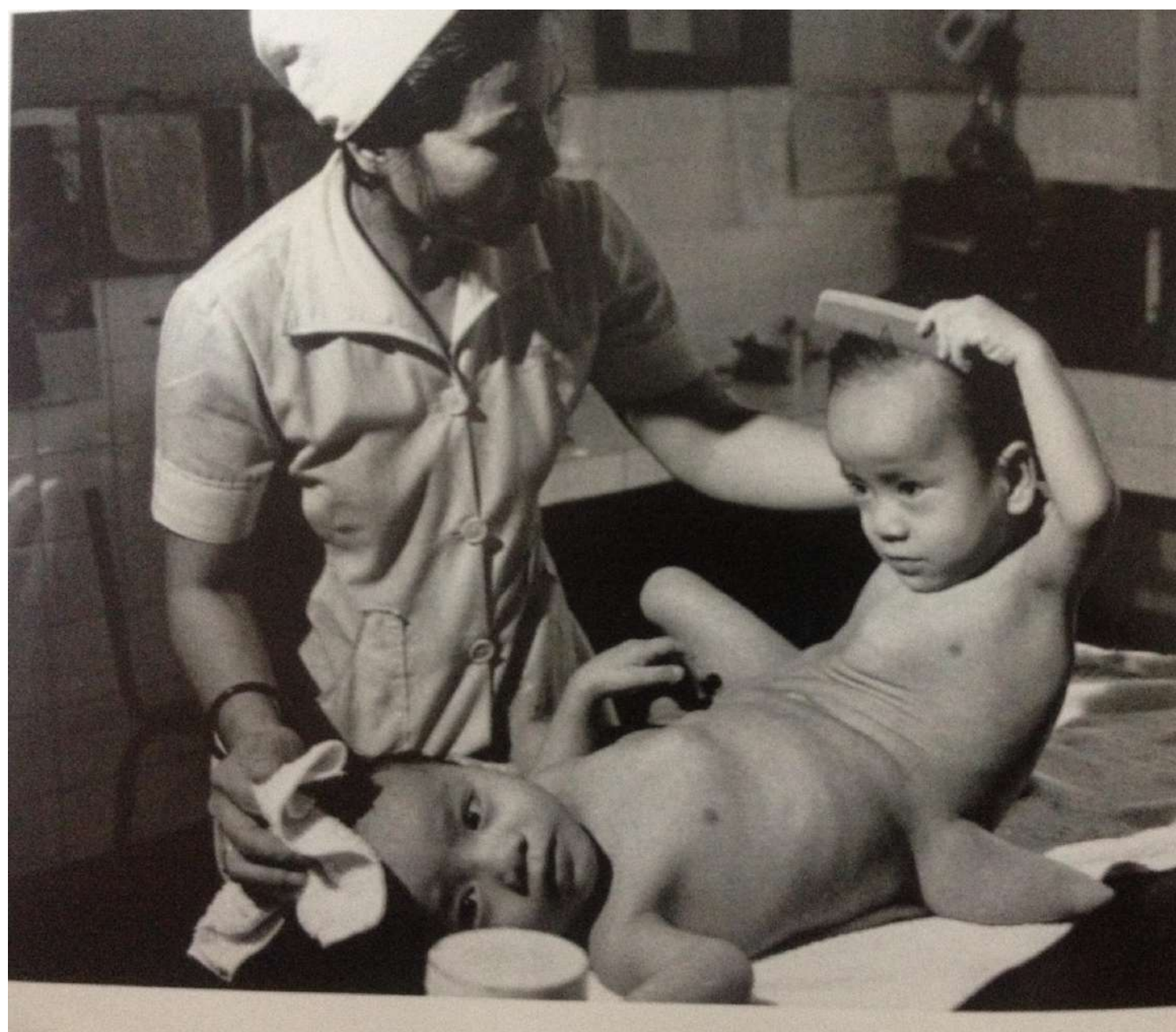


DUC NIHON非営利団体 代表 グエン・ドク 氏



後援：新潟ベトナム協会・新潟県・新潟市
公益財団法人にいがた産業創造機構
株式会社NSGソーシャルサポート
DUC NIHON非営利団体

事業コーディネーター：BEACH PADDY FIELD



講師 グエン・ドク氏

1981年ベトナム中部高原コントウム省で、兄ベトさんと下半身がつながった結合双生児として生まれる。ベトナム戦争で枯葉剤が大量撒布された地域の井戸水を母親が飲んだことが原因という説がある。ハノイのベトナム=東ドイツ友好病院に移り、そこで越（ベト）、独（ドク）と名前をつけられた。5才の時、兄ベトさんが急性脳症を発症し、2人は日本に緊急搬送され治療が行われた。1988年、二人が7才の時、ホーチミン市ツーズー病院で70名を超える医療チームのもと分離手術が行われた。成人したドクさんはツーズー病院で働きながら、困った人を助けるボランティア活動を行うようになり、2006年、トゥエンさんと結婚。2007年、兄ベトさんが他界。2009年にトゥエンさんとの間に双子が誕生し、男の子にはフー・シー（富士）、女の子にはアン・ダオ（桜）と名付けた。2017年より広島国際大学の客員教授に就任。2019年には「ドク・ニホン・コーヒー&レストラン」をホーチミン市にオープンしたが、体調不良により約一カ月で閉店。現在は、ホーチミン越日友好協会の役員でもあり、「DUC NIHON非営利団体」の代表としてベトナムと日本の懸け橋となる活動を行っている。

開催方法

- ※対面とZOOMを使用したハイフレックス形式で実施します。（総定員：先着400名様）
- ※対面参加の方は、事業創造大学院大学10階大講義室へご来学ください。（対面定員：先着100名様）
- ※ZOOM参加の方は、開催前日までに事業創造大学院大学より参加URLをお送りします。

申込方法（講演会用）

- ※下記の申込フォームまたは右記のバーコードリーダー（QR）からお申し込みください。
- ※申込フォームURLはこちら：<https://forms.office.com/r/HwePGBHCJW>
- ※いただいた情報は特別講演のご連絡、その他セミナー、入試等イベントのご案内以外に使用いたしません。



協賛金ご協力をお願い

- ※個人及び企業団体等の皆様より、ただ今、協賛金ご協力の募集を受け付けております。協賛金には、個人用・企業団体等用、それぞれに5種類のプランがございます。
- ※協賛いただいた資金の用途は、グエン・ドク氏の招聘費用、新潟県内の「障がい者福祉団体」及び「外国人留学生団体」へ寄付させていただくために活用いたします。
- ※参加費2,000円が「無料」または「割引」になるなど、いくつか特典をご用意しております。お気軽に下記事業コーディネーターBEACH PADDY FIELD（担当 濱田）までお申し付けください。追って詳細をご連絡いたします。

お問合せ

- ◆主催：事業創造大学院大学 新潟市中央区米山3丁目1-46
TEL 025-255-1250 / E-mail info@jigyo.ac.jp / 担当 松山
- ◆事業コーディネーター：BEACH PADDY FIELD 新潟市中央区東万代町4-23
TEL 080-4480-2234 / E-mail beachpaddyfield@gmail.com / 担当 濱田